

# 八剣神社神幸祭【やつるぎじんじゃじんこうさい】



開催場所	鞍手郡鞍手町大字中山山ヶ崎 八剣神社を中心とした中山地区
開催日	5月3日・5月4日 5年ごとの5月3・4日
指定	市町村指定無形民俗文化財

## 【芸能の概要】

おおむた夏まつり「大蛇山」は、祇園社、八剣神社の祭礼行事と大牟田夏まつりが融合したもので、350年以上の伝統を持つ。大蛇山は、各神社ごとに山車が六山造られ、祇園楽（囃子）を奏でながら地区内を巡行する。大蛇山大集合パレードでは、六山のほか、他の地区からも山車が参加し、総勢十数基の山車がお祭り広場を勇壮に練り歩く。

## 【芸能の特徴】

大牟田の大蛇山がいつ頃から始まったのか詳細は定かでない。しかし、三池新町の新町祇園社（現在の八剣神社）が1640（寛永16）年に勧請された記録が残っており、この頃から祇園祭が始まったと推測されている。その祇園祭と古くから三池地区にあった龍神信仰が融合して、現在の大蛇山の原型ができたと伝えられており、350年以上の歴史があると考えられる。

大牟田の大蛇山は350年以上の歴史を持つといわれているが、現在の祭りの形に整ったのは昭和37年からである。正式には大牟田夏祭り「大蛇山」と呼ばれるこの祭りは三池港周辺の港まつり、商業祭の1つである炭都まつり、八剣神社の祇園祭（大蛇山）の3つが融合したものである。

## 【使用する祭具・道具など】

それぞれの曳き山の中では、大太鼓、小太鼓、鉦などの楽が奏でられ、大太鼓は手の平に収まるほどの大きさのバチで、体全体を使った動きで叩く。

### ・アクセス

西鉄バス直方遠賀線、室木～遠賀線 JRバス宮田～鞍手線、鞍手町役場前下車、徒歩2分

### ・周辺の観光

伊藤常足旧宅鞍手町歴史民俗資料館長谷寺(木造十一面観音立像)  
剣岳自然公園古月横穴史跡公園(平成16年開園予定)  
鞍手町産業祭(10月)

### ・近くの特産品

上内みかん、有明海苔、高菜漬け、草木饅頭

